



# あゆみ

〈教育目標〉  
やさしく  
かしこく  
たくましく

## 風薫る五月

さわやかな風が心地よく吹き抜ける季節となりました。学校の周  
りし木々もあつたお姉さんやまます。2年生の生活リズムを  
学習の段階をいっただき感謝の気持ちで、先日の行事に  
参加した子どもたちも、より良い解決に向けてともに努力していきましょ  
う。

季節と平成29年度がスタートしました。1年生は、優しいお兄さん  
となり、毎日元気よく学校に来てい  
ます。新しいクラスの仲間とともに、  
一生懸命取り組み、順調にスタート  
しました。また、大型連休が終わり、子  
どもたちも、新しい生活リズムを取り  
戻してまいりました。授業参観・学級懇談・PTA総会には多くの保護者の皆様に  
ご協力いただきありがとうございました。また、お忙しい中、家庭訪問にご協力をいた  
だきまして感謝申し上げます。時間も限られていて、なかなか十分な話し合いは難し  
いと思いますが、これを機会に担任とより良い関係を作ってください。一緒に考  
えてい  
たいと思います。何か心配事がありましたら、どうぞ担任または学校にご連絡ください。一緒に考  
えてい  
たいと思います。



## 睦小学校の教育 こんな児童を育てます

- I 学校教育目標 『やさしく かしこく たくましく』
- ◆やさしく (徳)
  - ・思いやりの心の育成
  - ・感動する心の伸長
- ◆かしこく (知)
  - ・生きていくための知恵の体得
  - ・学び方・学ぶ心の育成
- ◆たくましく (体)
  - ・たくましく生きるための体力の育成
  - ・個に応じた健康と安全能力の確保



### III 目指す子ども像 「む 夢中でがんばる子」「つ 強たくましい子」「み みんなと仲良くする子」

- II 睦小学校の建学の精神 「人は人の中で人となる」(睦み合いの中で育てる教育)
- III 目指す子ども像
  - 1 素直で温かい心を持ち、自他を尊重するとともに自分の考えを発言できる子
  - 2 基礎・基本が定着し、学び方を身につけ、進んで学ぶ子ども
  - 3 心身ともに健康で、責任感を持ち最後まであきらめずにやり遂げる子ども
- IV 学校経営の方針
  - 1 児童一人一人が主役になれる教育活動  
子どもたちの夢を育て、みんなが自己存在感・自己有用感をもてる学校
  - 2 確かな学力を一人一人に身につける授業の実践  
分かる授業による基礎的・基本的な学力の定着  
自ら学び進んで表現する子の育成
  - 3 心身ともに健康で、たくましい子を育てる教育活動  
自他の生命を大切に、積極的に体力作りに取り組む子の育成  
健康・安全の知識を身につけ、進んで健康管理ができる子の育成
  - 4 信頼される学校作り  
家庭、地域との連携を基盤にした学校運営

## ノーテレビ・ノーゲーム週間の実施

今年度から壬生町の全小学校で、テレビやゲーム機を消すことで、日頃の時間の使い方を見直し、家族でふれあいながら過ごすことの大切さを再認識するという目的で、中学校のテスト期間に合わせ『ノーテレビ・ノーゲーム週間』を実施することになりました。第1回目は、5月14日(日)～17日(水)です。ご家庭でのご協力をお願いいたします。

また、壬生町では、児童生徒の健全育成のために『みぶっ子スマホ・ケータイ宣言』を実施しています。(裏面)最近、スマホやケータイにかかわる事件・事故が増えています。子どもたちが事件に巻き込まれないよう、ご家庭での協力、指導をお願いいたします。

## 保護者・地域の皆さんへ！

# みぶっ子スマホ・ケータイ宣言

高度情報化等の進展による変化の激しい現代社会において、壬生町の児童生徒を健全に育てるために、以下の点にご協力をお願いします。下の7つの団体より共同で宣言します。

## 1 スマホやケータイの所持は 中学卒業まで我慢させましょう

小中学生のスマートフォンや携帯電話の所持は、深夜徘徊、深夜呼び出し、不純異性交遊その他の様々な問題行動の発端となっていることや、近年ではゲーム依存症、ネットいじめ、不登校、寝不足、学力低下、人間関係構築力の低下など様々な問題を引き起こしています。小中学生には、スマートフォンや携帯電話を所持させないようにしましょう。

NOスマホ  
アピール！



## 2 LINE等のSNSも中学卒業まで我慢させましょう

LINEをはじめとするSNSは、スマートフォンや携帯電話のみならずゲーム機や携帯型音楽プレイヤーでもできることが確認されています。児童生徒がLINE等のSNSを利用することで、全く大人の目が届かないところで、SNS上での仲間はずれや誹謗中傷等のネットいじめの他、深夜呼び出し、深夜徘徊、寝不足、学力低下等の問題が発生し、社会問題となっています。また、性犯罪等に巻き込まれる原因にもなっており、深夜にLINEで呼び出された生徒が様々な事件に巻き込まれるケースも発生しています。小中学生にはLINE等のSNSを利用させないようにしましょう。

## 3 家の都合で持たせる場合 小学生は夜8時 中学生は夜9時には 親が預かりましょう

家の都合でスマートフォンや携帯電話を持たせる場合には、小学生は午後8時、中学生は午後9時には使用をやめて親が預かりましょう。

- \* 小中学生自身がアンケートの中で、「小学生は所持しないか午後8時までには親に預けるべき」(67.3%)、「中学生は所持しないか午後9時までには親に預けるべき」(88.9%)と答えています。



## 4 平日のネットやゲームは1日1時間まで

ネットやゲームのやり過ぎは、家庭学習の障害になったり、寝不足から授業中の居眠りを誘発する等、学力低下の原因になります。また、昼夜が逆転したり人間関係づくりが苦手になったりして、登校しぶりや不登校を誘発することもあります。ネットやゲームをさせる時には1日1時間までとし、長時間やり続けることがないように、時間を厳守させましょう。



## 5 フィルタリングを必ずかけましょう

児童生徒の使うスマートフォンや携帯電話、パソコンには、必ずフィルタリングをかけましょう。

壬生町青少年問題協議会 壬生町青少年健全育成実施委員会 壬生町小中学校長会  
壬生町PTA連合会 壬生町家庭教育支援実行委員会  
壬生町子ども会育成会連絡協議会 壬生町教育委員会

